

イチゴにおけるモベントフロアブル灌注処理及び バンカーシート設置によるハダニ類防除

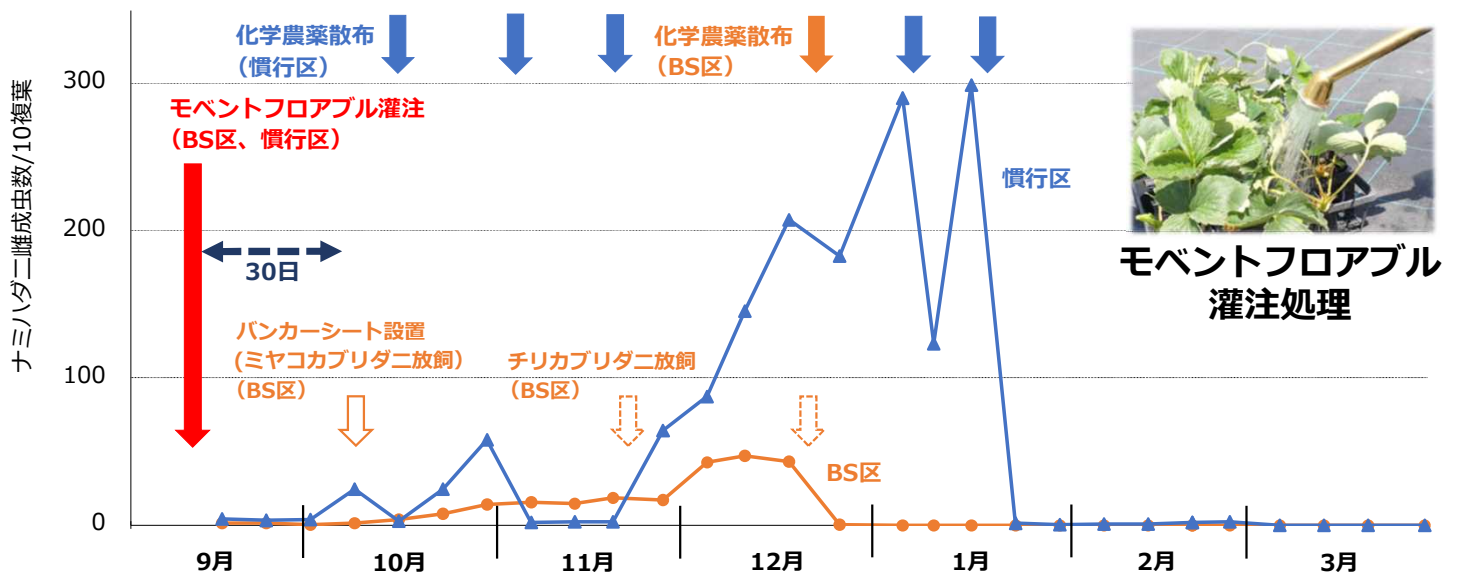
生産環境部門 佃 晋太郎

イチゴ施設では栽培期間を通じてハダニ類が発生するため、農薬による防除は欠かせません。しかし、繁忙期（11月～12月）には、収穫作業に追われて防除暦に沿った農薬散布が実施できず被害が蔓延してしまう現場の実態があります。

育苗期後半でのモベントフロアブル灌注処理と本圃でのバンカーシート（システムミヤコくん）設置による体系防除により、省力的なハダニ類防除が可能となります。

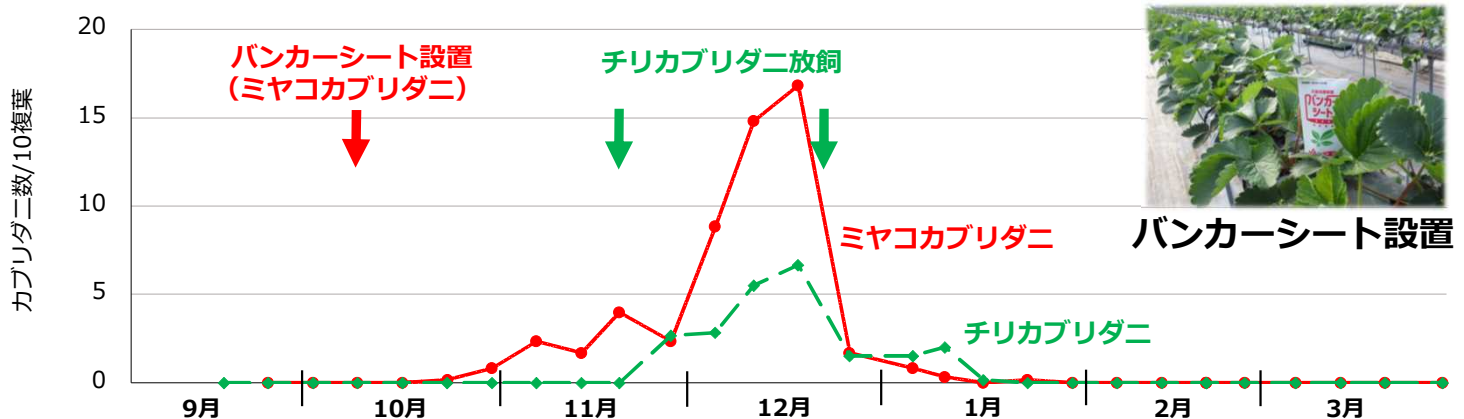
試験区	モベントフロアブル 灌注処理日	定植日	バンカーシート設置日
バンカーシート区 (BS区)	9月10日	9月13日	10月9日 (灌注処理30日後)
慣行区	9月10日	9月17日	—

- BS区では慣行区よりも高い防除効果が確認されました。
- 殺ダニ剤（化学農薬）の使用回数は5分の1に削減できました。



モベントフロアブル
灌注処理

- 葉上カブリダニ数はハダニ数に応じて増加が確認されました。



バンカーシート設置

冬の繁忙期にハダニ類の被害で困っている方や大規模経営で農薬を適期に処理できない方などにおすすめです。